

報社神社祖天 神明上

第201号 平成27年9月1日



社頭所感

天祖神社宮司 齊藤泰之

― 蛇窪祭を祝して ―

初秋の候、氏子崇敬者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。素は当神社の維持運営にご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて本年は二年に一度の大神輿・子供神輿の連合渡御が行われます。神輿に明かりを灯して小学校校庭に入り、神輿練りと和太鼓のコーラボレーションで最高潮を迎えます。これは、当社創建の史実にある東京埼玉一帯の大飢饉を救ったもので、三年前の雨乞いの断食祈願を再現したものです。更に神輿が中央で円を描くように蛇窪に鎮まる龍神さまが空を舞い、千海上前から蛇窪に火が灯されるような幻想的空間が現れ、出さる火が担ぎ手と観衆の気持ちが一瞬になつて、国家の安泰を祈る神事です。

かつて蛇窪龍神さまに祈願をされたという厳正寺二世法蜜上人は、大雨が降り続いた為雨止めの祈禱をされ、無事雨が止んだことから人々は感謝の舞として水止舞を捧げるようになりました。これが現在、東京都無形民俗文化財に指定されている厳正寺の水止舞ですが、水止舞では龍神に捧げる法螺貝が吹かれます。今舞はその法螺貝にも参加いただけることになり、昨年の五月二十九日に森谷智行総代の取り持ちにより、厳正寺第二十四世北條奈々住職、水止舞保存会会長平林義正氏他が当社へご参拝になられ、文化伝承の為に協力しあうこととなり、今回実現の運びとなつたわけでございます。

六百九十三年という長い年月が経つた現在においても、この様な形で神輿練りができます。事に、役員総代様はじめ関係各位の皆様に対して、この上ない喜びと感謝を申し上げます。次第です。

この記念すべき佳節に、蛇窪祭として奉仕し、神さまへ感謝を捧げ、さらに町の繁栄を真心こめてお祈り申し上げます。

日本文化の伝承

氏子総代会会長 草柳洋一

立秋が過ぎても残暑が続きますが、気温は次第に下がり秋の気配を感じます。氏子の皆様はご清祥にお過ごしのことと存じます。日頃は神社の諸行事にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の秋祭りは五町会による連合渡御が行われます。当番町会ははじめ関係者各位が工夫をこらしてお祭りを楽しんでください。上神明小学校の打ち上げ式のお神輿の競演は素晴らしい夜景を彩ります。更に、神社境内の演芸舞台では婦人部の皆様が華麗な演技を披露されます。これを見てみると、まさに日本文化の伝承を感じます。

前号で神社社報二百号が発行されました。発行以来、長い歳月を継続してこられたご努力の内容を拝読し、前宮司ご夫妻に深く敬意を表します。また、七月四日(土)の産業新聞の東京版に「萌え系七福神で若者を呼べ」の見出しで、現宮司齊藤泰之様の活動記事が四段抜きで紹介されました。この連続ストーリーは、今年の神社社報一月号に読売新聞、三月号に東京新聞で大きく報道されています。このような全国版のメディアに取り上げられる活動は、現宮司様の並々なご努力と、全く新しい着眼点から実現されたものです。これは神社活動の教科書であり、地域の町興しであり、日本文化の伝承でもあります。今、上神明天祖神社の歴史を語る社史の編纂が現宮司ご夫婦のご努力で進められています。貴重な資料や写真が集められ、社紋のデザインも完成いたしました。神社の大鳥居がすでに百年経過していること、立派な神楽殿が建立されていたこと等、興味深い事柄と物語がたくさんあります。ぜひ、完成を楽しみにして居てください。

暑さの残る折柄ですが、御身体をくれぐれも御自愛いただき、楽しい秋祭りをお楽しみ下さい。

例大祭行事日程

九月十八日(金)午後九時
十九日(土)午前中

午後三時

神輿神霊遷し
五町会神酒所祓
大原児童センター
ダンスサークル
「スパイラル」
(大鳥居前路上)

午後三時二十分

富士見台児童センター
インラインスケート
「オーキッツ」
(大鳥居前路上)

午後三時四十分

上神明小学校鼓笛隊
(神社舞台)

午後四時

富士見台中吹奏楽部
(神社舞台)

午後七時

五町会婦人部による
奉納演芸大会
(神社舞台)

二十日(日)午前十時三十分
午後四時

蛇窪祭式典執行
蛇窪祭大神輿連合渡御
・出御式
(戸越公園駅前)

富岡八幡宮葵太鼓
奉納演奏
「神々への響き」
(上神明小)

午後六時

神輿練りと
厳正寺水止舞保存会の
法螺貝・葵太鼓の
コラボレーション
・還御式(上神明小)

午後六時四十分

浦安の舞奉奏
(神社舞台)

午後七時

五町会婦人部による
奉納演芸大会
(神社舞台)

夜店と杜のビアガーデン

十九日(土)・二十日(日)開催

午後0時〜9時迄

《神社境内にて飲食所設置》

富岡八幡宮

葵太鼓奉納演奏のお知らせ

今年で五回目となる葵太鼓奉納演奏「神々への響き」が、九月二十日(日)午後四時〜上神明小学校校庭で行われます。料で勇壮な和太鼓の演奏をご堪能下さい。

子供神輿巡行担手募集

二年に一度行われる大神輿連合渡御に、今回も子供神輿を二基出す予定です。次世代を担う子供達に楽しい大人の祭りへゲスト参加を募集致します。神社までお問い合わせ下さい。

水止舞と天祖神社

当社の縁起である蛇窪龍神大神は、鎌倉時代、大飢饉の厄機にあったこの地を救った水神として祀られています。

東京都無形文化財となつている厳正寺の水止舞は、大飢饉を救った龍神が降らせた大雨を止める為に約六百年前から続く伝統ある舞(踊り)です。

いにしえから続く、切っても切れない御縁で結ばれている蛇窪龍神と水止舞なのです。

奉納演芸について

各町婦人部長様のお言葉

いよいよ秋祭りの季節です。毎年祭りのお世話と神社の演芸大会のためにご苦勞なさっておられる婦人部長様より一言コメントをいただきました。

— 心に残る例大祭 —

二葉四丁目婦人部長 塩田富士子

今年は七月の梅雨も明けぬ間の度重なる台風で各地では水害や土砂崩れなどの被害が出ました。災害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。

二葉四丁目に住んで十七年、長い歴史ある例大祭のお手伝いをさせて頂くことになり、これもご縁だと精一杯務めて参ります。

朝夕に秋の気配を感じる様になり今年も例大祭が近づいてまいりました。この日の為に練習を重ねていらした方々、ご指導を賜った先生方、お手伝いをして下さる方々に感謝致します。

天候に恵まれ無事に例大祭が行われる事をお祈り申し上げます。

— 祭、今思うこと —

豊町五丁目婦人部長 田中 秀子

日本人の心に息づいている祭り、人と人との絆を深め、祭りによって心通わす大事な行事。地域のコミュニケーションに大いに貢献する祭り、神輿の「ワッショイ」の掛け声は地域の安泰を願う意味だと知りました。

ただ年々奉納演芸に関しては踊り手の高齢化、子供の減少等、時代の変化で人選もだんだん大変になって参りましたことも事実ですが、継承することの大切さも身にしみ感じております。昨年の祭りは本当に奉納演芸も、神社境内も大変な賑やかさでした。今年も無事例大祭が滞りなく行われることを祈願し、頑張りたいと思っております。今年の奉納演芸に参加していただける皆様に感謝し、二日間大勢の人々に楽しんで頂けたらと思っております。皆様宜しくご協力の程お願い申し上げます。

— おまつり —

豊町六丁目婦人部長 黒河内真由美

今年は猛烈に暑い夏でした。今年の夏の暑さは過去最高だったそうです。

立秋を過ぎ夏の余韻の中、今年も例大祭が行われます。

二年に一度の連合渡御の年で、五町会の御神輿が同時に町内を練り歩きます。豪華で勇壮で威勢が良くワクワクします。

夜は神社で奉納演芸大会が行われます。出演者の方々の優雅な踊りや歌などお楽しみいただけます。

是非、お祭りに足を運んで頂き、夏の締めくくりに「熱さ」を感じて頂けたらと思います。

天候に恵まれ無事に例大祭が行われますことを心よりお祈り申し上げます。

— 祭りを迎えるに当たり —

戸越六丁目婦人部長 井瀨 良子

今年是世界中の異常気象とでも言うのでしょうか。日本でも猛暑の続く地があるかと思えば、集中豪雨で、大変な被害を受ける等。

不自由な生活を強いられて多くの方々の苦勞を思う時、胸が痛み、心よりお見舞い申し上げます。

皆様も楽しみしております例大祭の季節になりました。今年は連合渡御の年、五町会が一体となって大人、子供共に笛、太鼓、山車と賑やかに町中を練り歩きます。

夜は、奉納演芸大会、各町会の方々が練習を積み重ね成果を発揮されることでしょう。

今年も皆々様のお力添えを頂き、天候に恵まれ無事に終了出来ます様、お祈り申し上げます。

— 心に残るお祭りに —

二葉三丁目婦人部長 深津 範子

厳しい夏の暑さを乗り越えようと、青く澄みきった空の下、あたらこちらから聞こえてくる祭囃子と神輿を担ぐ子供達の掛け声。今年も連合渡御の年とあって、さらに賑やかな時となる事でしょう。例大祭は町会にとっては大きな行事です。お祭りの掛け声で皆が、一つになる光景を見ますと、いつも胸が熱くなります。そして、例大祭に携われる喜びを感じます。又、奉納演芸大会に出演される方々も、皆様に楽しんで頂けるように演目を吟味し練習を重ねて、例大祭に花を添えて頂ける事に感謝の限りです。

天候に恵まれ、楽しい思い出だけを残し、無事時終了します様お祈り申し上げます。

月次祭

毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、玉串を捧げます。式典後、社務所にて「朝粥」を食し歓談いたします。

★七月一日に参列なさった方々のご芳名
櫻井崇博様、磯 昭夫様、千葉信昭様、谷川 寛様、川瀬次夫様、小山裕史様、濱田一巳、富田登美子様、吉田あつみ様、倉田知 様、美和子様、みのり様、高須みちよ様、野秋くに様、工藤秋光様

★八月一日に参列なさった方々のご芳名
草柳洋一様、磯 昭夫様、谷川 寛様、川瀬次夫様、青柳富子様、富田登美子様、高須みちよ様、井渕良子様、柴田よし子様、野秋くに様、吉田あつみ様、工藤秋光様

各地区敬老クラブの境内清掃奉仕

毎月十日は各地区敬老クラブの方々による境内清掃奉仕が行われております。誠に有難うございます。

七月十日御奉仕の方々のご芳名

豊町五丁目 窪田 芙美子様、鹿野茂子様、相澤いつ子様
戸越六丁目 千明 和子様
二葉四丁目 福村 信子様、上原美津子様
豊町六丁目 若山美智代様
二葉三丁目 有路キヨエ様、岸 寿江様

参拝者用トイレ工事

かねてより懸案であった参拝者用トイレ増設。八月初旬より新設工事を着工致しましたこと、ここにご報告申し上げます。



境内地植樹整備完了のご報告

二年前の巳年から始めた境内植樹整備が、この度完了したことを、ここにご報告申し上げます。

季節ごとに咲く花、下草を中心に整備し、参拝者の皆様により一層清々しいお気持ちなっております。



初宮参り

平成二十七年四月二十七日から八月二日迄に、初宮参りに当社をご参拝なされた皆様のご芳名を列記し、蛇窪大明神のご加護を心よりお祈り申し上げます。

あおのかえら 中村裕太 くん
青野叶羅 ちゃん
いちかわのか 川口晴翔 くん
市川穂花 ちゃん
おかださえ 細野瑛太 くん
岡田紗英 ちゃん
ありまなきさ 飯塚智也 くん
有馬風紗 ちゃん
とみたかずか 野口結衣那 ちゃん
富田千寿花 ちゃん
のぶた あらた 山田寛人 くん
信田 新 くん
いとうさき 土屋すず ちゃん
伊藤咲希 ちゃん
こみやはるき 瀬田大河 くん
小宮大輝 くん

〒一四二一〇〇四三

東京都品川区二葉四一四一十二

天祖神社々務所

TEL 〇三(三七八二)一七一

FAX 〇三(三七八二)一七一

http://www.蛇窪.jp